

間宮林蔵とは？

教科書や世界地図に名前が載っている
世界的に有名な探検家・測量家 です。

1780年（安永9年）

常陸国筑波郡上平柳村（現つくばみらい市上平柳）に生まれる

1795年（寛政7年）

小貝川の岡堰で算術の才能を認められ江戸へ出る

1800年（寛政12年）

函館において、測量の師匠である伊能忠敬^{いのうただたか}と師弟の約束を結ぶ

1809年（文化6年）間宮海峡（樺太とユーラシア大陸の間）を発見

1832年（天保3年）

シーボルト著「日本」の中で間宮海峡を世界に紹介

1844年（天保15年）

江戸の自宅で病死（65歳）



無料
配布

林蔵鍋
限定300食

7/26(日)

午前9時から
午後5時



海峡発見 200年祭

午前9時から 会場：専称寺 主催：間宮林蔵顕彰会

追善法要・墓参り・林蔵ウォーク

午後1時から 会場：谷井田小学校

主催：つくばみらい市間宮林蔵海峡発見200年祭実行委員会

◎間宮林蔵「肖像画」贈呈式

◎谷井田小学校・伊奈中学校による研究発表

◎林蔵の劇「孤独の探検家 間宮林蔵 あれが海峡だ！」

◎ビデオ上映「北方探検 異境の大地を踏破せよ」

～間宮林蔵・執念の旅路～

◆資料展示（谷井田小学校 新体育館）



会場案内図



問 谷和原庁舎 生涯学習課 ☎ 58-2111（内線 8210～8216）